

川の体験活動指導者養成研修会



全カリキュラム受講者は、RACリーダーの登録ができます。

受講者募集!

2014年8月1日(金)~3日(日) 連続3日間

- 川での体験活動には様々な危険が伴います。主催者は参加者の命を預かっているとの認識で対応することが望めます。
- 川での体験活動を安全かつ効率的に行うための指導者養成研修会を開催します。
- 川での体験活動に関わっている方は、是非、この機会に受講下さい。
- 本研修会は、埼玉県プロジェクト×共助支援事業の助成を受けて開催するものです。

研修会場 比企自然学校 里山センター
(住所:埼玉県東松山市岩殿142番地)

実習場所 都幾川 鞍掛堰周辺

研修費用 **5千円** 研修会場(里山センター)は宿泊が可能です。希望者はお申込みの際にお伝えください。
宿泊費:素泊まり1泊1,000円、畳の部屋での雑魚寝、男女別室 朝食・昼食・夕食:実費精算

集合 東武東上線「高坂駅」 **9時**集合、**19時**解散(3日共)

定員 **15名** 先着順・事前申込制 (申込メ切:7月20日(日)) **対象** 川での体験活動実践者、主催者・関係者等

講師 森環境教育事務所 森美文 他

内容 安全管理、参加者理解、川での体験活動の基礎技術・指導法等



日程	開催時間	内容
8/1(金)	9:30~18:30	座学及び実施研修
8/2(土)	9:30~18:30	都幾川で実地研修
8/3(日)	9:30~18:30	座学及び実地研修

全カリキュラム受講者はRACリーダーの登録が可能です。登録料は別途、5千円が必要です。座学詳細は裏面

主催 **NPO法人比企自然学校**

比企自然学校

検索

<http://hns.hiki.tv/>

お問い合わせ先・申込先

☎080-7930-2525

月曜日~金曜日、9時~17時まで

E-mail: hiki_river@yahoo.co.jp

川の体験活動指導者養成研修会 講習等の内容

本カリキュラムは「安全対策」に重点をおいて実施します。その具体的な内容等は下記の通りです。

研修の目標

- ・川に学ぶ体験活動での安全対策、安全管理について知る。
- ・救急処置法の基本的な方法を実習、経験する。
- ・指導者の責任について、またその範囲について知る。

指導上のねらい

- ・川に学ぶ体験活動では、常に危険を伴う要素があることを認識してもらう。
- ・安全対策、安全管理のための基本的な考え方と技術を理解してもらう。
- ・危険予知の必要性を認識してもらう。救急法の初歩的な経験を、さらに活用するためには継続した教育が必要であることを伝える。

「川に学ぶ体験活動の理念」

講義1h

川に学ぶ体験活動の意義を理解し広く一般に伝えることができる。
川に学ぶ体験活動指導者認定制度を知り、参加する方法を理解する。

「川という自然の理解」

講義1h 実技2h

川という自然の体系的な仕組みや生態系について基礎的な概要を知る。

「川と人、社会、文化との関わり」

講義1h 実技2h

川と人の暮らしの関わりについて基礎的な事柄を理解する。
人の生き方、暮らし方と川との関連について知る。
川と関連して生まれた技能・芸能・伝統文化について初歩的な知識を得る。

- 1)川と調和した暮らしを築くために、川の自然の仕組みに配慮したライフスタイルについて考えてもらう。
- 2)人の社会、文化が川という自然と深く関わりながら成り立っていることを認識する。
- 3)川と関連して生まれた技術や芸能、伝統文化などの体験を通じ、その背景となっている川という自然のあり方に気づく。

「安全対策について」

講義1h 実技4h

川に学ぶ体験活動での安全対策、安全管理について知る。
基本的な救急処置法を実習、経験する。
指導者の責任、その範囲について知る。

「川に学ぶ体験活動の基礎技術」

講義1h 実技2h

川に学ぶ体験活動における基礎的な技能の必要性を知り、これらを修得する。
自然環境への配慮・他利用者への配慮・川でのマナーの必要性を知る。

「対象となる参加者のことを知る」

講義1h 実技1h

参加者の状況を指導計画に活かす意味を理解する。
指導者として参加者に配慮すべき事柄を理解する。
川に学ぶ体験活動を提供する指導者としての心構えを認識する。

「川に学ぶ体験活動の指導法」

講義1h 実技2h

川に学ぶ体験活動の基本的な指導法とより効果的な指導法について知る。

「プログラム作りの基礎知識」

講義1h

川に学ぶ体験活動に適したプログラム作りの基礎知識を知る。